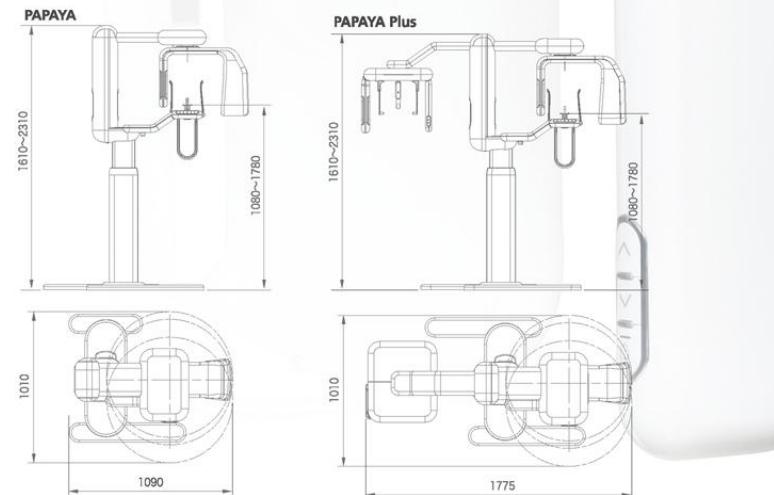


Technical Specifications

販売名	PAPAYA シリーズ	
型式	PAPAYA	PAPAYA Plus
電源	AC100V±10%、50/60Hz	
消費電力	2.2 kVA未満	
相数	単相	
管電圧	60kV~90kV	
管電流	4~12mA	
撮影時間	パノラマ：9～17秒、セファロ：4～12秒	
管球	OPX-105(CEI)	
管球焦点寸法	0.5mm	
総filtration	2.5mmAl	
センサー	Direct CdTe Sensor	
解像度	Up to 80% @2.5lp/mm	
画素	100μm 等方/pixel	
拡大率(倍)	パノラマ/TMJ撮影：1.2、セファロ/手根骨撮影：1.14	
電撃に対する保護の形式	クラスⅠ機器	
電撃に対する保護の程度	B形装着部を持つ機器	
設置寸法(mm)	W:1,010xD:1,055xH:2,312	W:1,010xD:1,775xH:2,312
重量	110kg±5%	140kg±5%
一般的な名称	デジタル式歯科用パノラマ・断層撮影X線診断装置	
医療機器認証番号	226AMBZX00002000	

* デザイン・仕様等は予告なく変更になる場合がございます。

Dimensions



株式会社 GENORAY JAPAN

製造販売元 株式会社GENORAY JAPAN
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1-4-15 第一石橋ビル2F
TEL:045-620-4971 FAX:045-620-4972
製 造 元 GENORAY CO., LTD.

www.genorayjapan.co.jp



New Concept Multi-functional Imaging System

PLUS

PAPAYA
Dental X-ray Imaging System

PAPAYA^{PLUS}

Dental X-ray Imaging System



ニュー・コンセプト 多機能イメージング・システム パパヤ シリーズ



型式	パノラマ	セファロ	3Dイメージング
PAPAYA	<input type="radio"/>	—	オプション
PAPAYA PLUS	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	オプション

Panoramic Imaging

- 画像の品質を向上させるCdTeセンサーを搭載させることにより、従来の一般的なパノラマ撮影と比べて被ばく線量は約三分の一です。放射線被曝を最低限に維持しながら患者の安全を最優先させました。

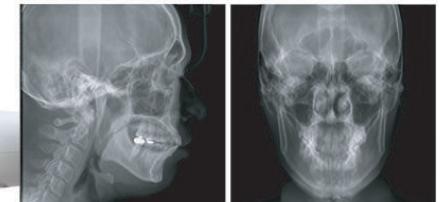
- CdTe(Cadmium Telluride)センサーにより、高品質なイメージを作り出すことが可能になりました。

※弊社の比較値



Cephalometric Imaging

- 標準スキャン方式と比較してスキャニングの時間は約半分。
- 高速スキャニングにより、患者への負担や画像のブレを軽減させます。



3D Imaging (オプション)

3Dイメージング機能をプラスすることにより、ソフトウェア上に3Dイメージを提供することができます。ハードウェアのアップグレードは必要ありません。



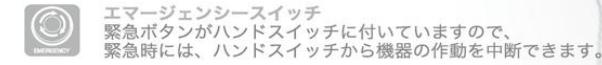
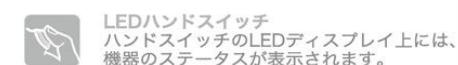
Panoramic Imaging

High Resolution Panoramic Technology



便利な操作性

PAPAYAは、最大効率を維持しながら操作の利便性も向上させました。



撮影のプロセスを、
カラー別 (LED)で表示します。





マルチフォーカス機能

従来のパノラマ撮影では歯列全域に焦点を合わせることが難しく特に下顎前歯部など、部分的に画像が不鮮明になるケースがありました。



1回のスキャンで最大5枚の画像を取得します。
その画像のスライス間隔は0.1~5mmまで変更可能です。

多様な撮影オプション

- 複数の顎骨形態に対応できるプロトコール設定が可能
- 3段階のイメージクオリティー (Fast, Normal, HD) 設定が可能
- 被ばく線量を低減するため、撮影部位を診断の関心領域のみに限定することが可能（分割撮影プログラム）
- 顎関節撮影モードのセッティングが可能

撮影モード

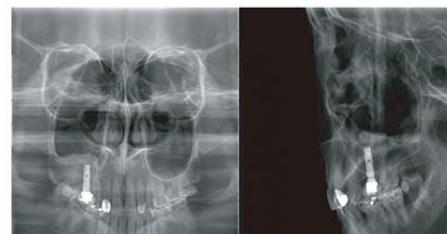
- ・パノラマ
標準パノラマ、顎骨直交パノラマ、バイトウイングパノラマ、分割撮影（水平分割撮影/垂直分割撮影）
- ・顎関節(TMJ)
顎関節側方二重撮影、顎関節PA方向二重撮影、顎関節側方・PA方向二重撮影、顎関節4分割撮影
- ・Sinus
上顎洞撮影、上顎洞側方撮影、上顎洞PA方向撮影



標準パノラマ



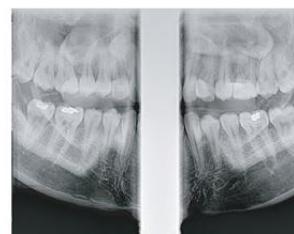
顎骨直交パノラマ



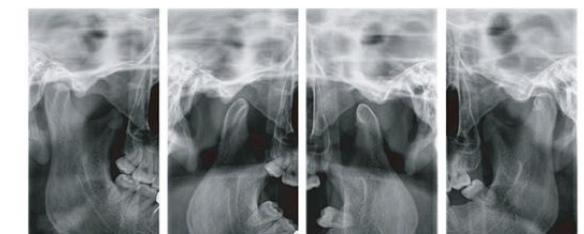
上顎洞PA方向撮影 / 正中矢状両側方撮影



分割撮影（水平分割撮影/垂直分割撮影）



バイトウイング パノラマ



顎関節側方二重撮影

Cephalometric imaging

High Resolution Cephalometric Technology



- パノラマ撮影部とセファロ撮影部を対称にすることで、機械構造のアンバランスによる軌道のブレを抑え、鮮明な画像を得ることができます。

撮影モード

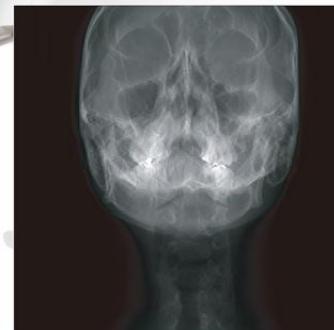
側面と正面撮影、Water's撮影、オトガイ下頭頂方向撮影、手根骨撮影モードを搭載しております。



セファロ側面撮影



セファロ正面撮影



Water's撮影



オトガイ下頭頂方向撮影

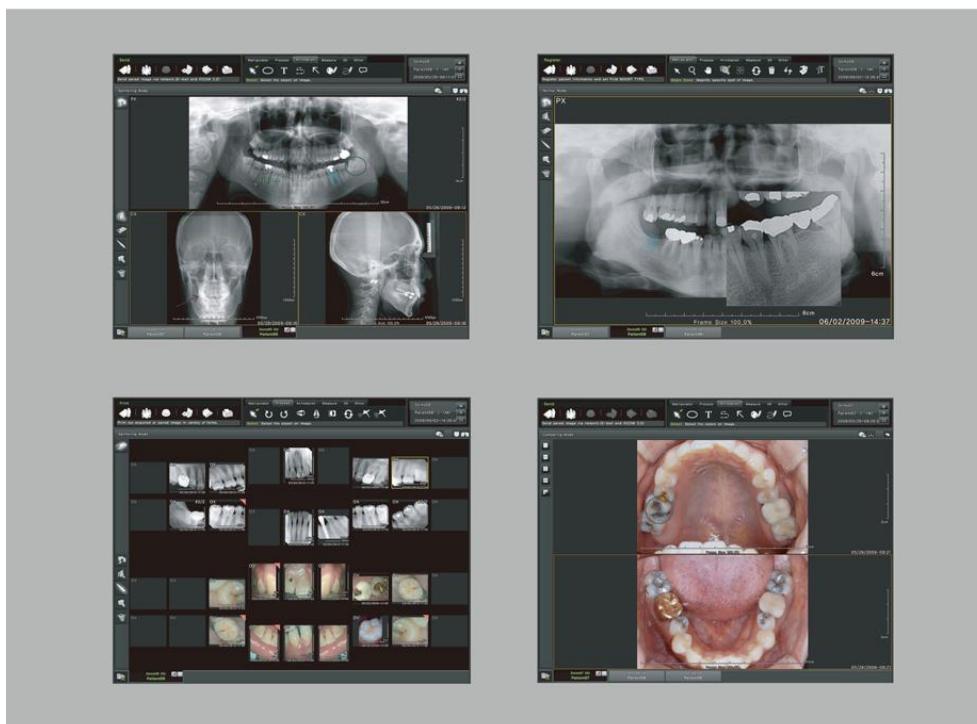


手根骨撮影

TRIANA

医療用画像管理ソフトウェア「TRIANA」は、エックス線医療機器から取得した画像をデジタル変換し、保存、拡大縮小、コントラスト調整、分析等の編集処理及びデータの出力が可能です。
医療画像システム規格のDICOM3.0を採用しております。

イメージの表示 (ズームイン・アウト、平行移動、比較、ウィンドウレベル)
イメージ・エンハンスメント / 印刷 (ペーパー、フィルムプリント、WYSWYG)
イメージの入出力 (bmp、jpg、gif、png、dcm、etc)
計測 (距離、角度) / 注釈 (ライン、矢印、テキスト、スタンプ等)
インプラントシミュレーション / DICOM 3.0 compatibility
(ストレージ (dicom送信)、フィルムプリント、ワークリスト、etc)



PAPAYA operation software

ユーザーにやさしい操作性を目指し、様々な撮影環境をサポートいたします。

